



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 形成外科 齋藤隆文

【研究責任者】

聖路加国際病院 形成外科 齋藤 隆文

当院にて外鼻形成手術を受けられた患者さんを対象とした

手術前後の MRI 検査に関する研究

1.研究の対象

2017年11月～2021年2月の期間に、当院形成外科にてお鼻の手術の前後にMRI検査を受けられた方

2.研究の目的・方法

外鼻形成手術において軟骨の構造の評価が重要であることが広く知られています。画像評価としてはCT検査が一般的ではありますが、骨や鼻腔・副鼻腔の評価は可能なものの、軟骨の描出は困難でありました。今回、お鼻の手術の前後の評価ツールとしてMRI検査を実施し、検査条件を改善した上でMRI検査がどれだけ有用性が高いのかについて調査することを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2025年1月6日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 性別、年齢、病歴、手術記録、カルテ番号 MRI画像 等